

# SUZUKA

広報すずか

令和5年(2023年)

12/5

No.1641



## 特集 咲き誇れ! Hiまわり分団

表紙写真

全国女性消防操法大会に出場した、女性だけの消防団「Hiまわり分団」の皆さん。  
日々、市民の安全安心のために、活動しています。

- |      |       |                  |      |          |            |
|------|-------|------------------|------|----------|------------|
| P 6  | 情報館 1 | 鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24 | P 15 | 情報館 7    | 鈴鹿市二十歳のつどい |
| P 7  | 情報館 2 | 災害への備え           | P 16 | 情報館 8    | 冬の国道1号通行止め |
| P 8  | 情報館 3 | 年末年始の業務案内        | P 17 | 情報館 9    | F1 鈴鹿市民応援席 |
| P 10 | 情報館 4 | 人権作文             | P 18 | 情報館 10   | 市美術展       |
| P 12 | 情報館 5 | 公共施設マネジメント       | P 19 | 元気なすずか   | 情報局        |
| P 14 | 情報館 6 | 障害者週間            | P 20 | お知らせ・催し物 |            |



鈴鹿市マスコットキャラクター  
ベルディ





咲き誇れ!



# Hiまわり分団

全国女性消防操法大会



防災劇



防災人形劇



応急手当指導

**消**防団は、地域に最も身近で欠かすことができない防災機関です。消防署と密に連携を図りながら、火災や風水害などの災害時に出勤し、消火活動や救助活動などを行うほか、平常時は火災予防啓発や応急手当指導などの啓発活動を行っています。

団員の皆さんは、消防を本業としているわけではなく、それぞれ仕事をしながら、地域での災害発生時に消防団員として活動します。

その中には、女性の消防団員がいることを皆さんはご存じでしょうか。本市には、1団本部6方面隊24分団から組織される消防団があり、そのうちの一つに「Hiまわり分団」という女性のみで構成される消防分団があります。

Hiまわり分団は、企業や学校などでの応急手

当指導を行うほか、子ども向けの人形劇や手作りの防災紙芝居、熱中症・地震・風水害の対応について楽しく学ぶ防災劇を実施するなどの啓発を主な活動としています。

また、今年の10月21日には東京都で開催された全国女性消防操法大会に三重県代表として出場。それぞれの団員が仕事などで忙しい日々を送る中、5月から訓練を重ね、大会では訓練の成果を十分発揮し、結束力がより強固になりました。

女性が地域防災活動に参加することで、災害時に女性の視点を取り入れた避難所運営や防災への備えなどが可能になります。今後、女性消防団員の必要性は高まっており、さらなる活躍が期待されます。

## Hiまわり分団の主な活動

### 広報・啓発

- 企業、学校、防災訓練での応急手当指導
- 幼稚園や保育園での防災紙芝居・人形劇
- 住民を対象とした防災劇
- 火災予防の広報



▲子ども大好き防災紙芝居



▲応急手当指導を行う団員

女性消防団員は、応急手当や防火・防災の啓発活動を中心にを行っています。

### 訓練・研修

- 水防工法訓練
- 三重県消防学校での消防団教育の受講
- 三重県青年・女性消防団員研修会などへの参加
- 全国女性消防団員活性化大会への参加



▲礼式の訓練



▲水防工法の訓練

Miwako Nakagawa



### 普段の仕事はなんですか？

自宅でエステを営んでいます。ダイエットをしたい方向けの全身マッサージ・ヘッドスパ・リフトアップや、体を温めることで調子を整える施術もしています。

### 消防団入団のきっかけは？

もともとHiまわり分団の存在は知りませんでした。子育てが落ち着き、救急法の講習を受けたときに、講師として来ていたHiまわり分団の方に誘われたことがきっかけで、令和元年に入団しました。

### 普段の仕事はなんですか？

学校で、総務・経理をはじめ、生徒のことや学校行事のことなどの事務仕事全般をしています。

### 消防団入団のきっかけは？

東日本大震災をきっかけに消防団の存在を初めて知りました。そこで、女性でもなれることを知り、鈴鹿市の消防団の活動を調べるようになって、平成26年に入団しました。

Nami Ohya



### 消防団の活動について 思いをお聞かせください

私は自営業ということもあり、平日でも比較的時間を調整しやすいため、都合がよいときは積極的に活動に参加しています。保育園や小・中学校、企業、地域の方など、普段関わることがない市民の皆さんと触れ合えるのが消防団活動の魅力であり、やりがいです。特に子どもたちが防災紙芝居や劇を見て喜ぶ姿に、私が元気をもらっています。



なかがわ みわこ  
中川 美和子さん

# 普段のわたしと 消防団のわたし

消防団の皆さんは、普段は別の仕事をしたり、家庭を支えたりしながら活動しています。そんな皆さんの思いを聞いてみました。

### 消防団の活動について 思いをお聞かせください

今の職場は消防団協力事業所で、活動に理解をしてもらっているため、休みなどもとりやすく、仕事と両立できています。最近では、全国消防操法大会に向けて日々訓練し、団員のみんなと一つになって成し遂げられたことは私にとっての財産になりました。また、年代や職種が違う方たちと活動することで、とても刺激になっています。



おおや なみ  
大矢 菜美さん

## 気になる消防団のギモン 答えます

### Q. 消防団員はボランティア？

A. 消防団員は、ほかに本業を持ちながら、本人の意思に基づいて参加するボランティアとしての性格もありますが、身分は権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。被服・装備品の貸与や活動中のけがなどに対する補償もあり、安心して活動することができます。

### Q. 報酬は？

A. 災害活動や訓練の出動に応じて支払われる出動報酬と、年額により支払われる年額報酬があります。また、一定期間以上勤務して退団した方には、退職報償金が支給されます。



中央消防署  
担当職員

### あなたもなれる!!

一緒に活動してくれる消防団員を募集しています。火災発生時の消火活動や地震などの災害時に救助活動を行います。

消防・防災活動に意欲のある方を性別問わずお待ちしております。

詳しくは、中央消防署消防団グループへ

入団資格 市内に居住する18歳以上の方 ▲消防団PR動画



入団をお待ち  
しています!



※消防分団ごとに定数が定められているため、居住する地域の消防分団によっては入団できない場合があります。

今回の特集に関するご意見・ご感想は中央消防署  
☎ 382-9133 ☎ 382-3905 ✉ chuoshobosho@city.suzuka.lg.jp



## 情報館 ① 鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24

地域医療推進課 ☎382-9291 📠384-5670  
✉chiikiiryosuishin@city.suzuka.lg.jp



# 医療や健康に関する相談を24時間受け付けています

市民の方を対象に、24時間いつでも相談ができる鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24を開設しています。

医療機関への案内をはじめ、医療、健康、育児、介護、メンタルヘルスについて、医師、看護師、保健師などの専門スタッフが電話相談に応じますので、気軽にご相談ください。

## 鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24



電話での相談  
(フリーダイヤル)

○専用ダイヤル ※24時間365日受付、通話料・相談料無料

☎0120-239-865

### こんなときには気軽に相談を

夜間・休日に  
受診できる医療  
機関を知りたい



病気やケガの  
緊急時の対処や  
受診の方法を知  
りたい



健康の保持・増進  
のための健康管理  
について知りたい



妊娠・出産・  
子育てについて  
相談したい



介護予防や  
家族の介護に  
ついて相談  
したい



職場や家庭など  
でのストレスや悩み  
について相談したい



## その他の相談窓口

休日や夜間に急病やけがなどですぐに受診したいときや、子どもの病気やけがで医療機関を受診すべきか迷うときは、以下の窓口で相談することができます。

### 三重県救急医療情報システム

救急車を呼ぶほどではないものの、どうしてもすぐに診察を受けたいときは「三重県救急医療情報システム(24時間体制)」で、受診可能な医療機関の案内が受けられます。

※案内された医療機関に必ず連絡した上で、受診してください。

○三重県救急医療情報センター(コールセンター) ☎059-229-1199(24時間受付)

○医療ネットみえ(PC・スマートフォン) 🏠<https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>



医療ネットみえ

### みえ子ども医療ダイヤル

夜間の子ども(18歳未満)の急な病気や事故、薬に関する心配ごとについて、医療関係の専門相談員が年末年始も電話相談に応じます。

と き 月～土曜日:19時30分～翌朝8時  
日曜日・祝日・年末年始:24時間受付  
電話番号 #8000または☎059-232-9955



# いつもの食品で「もしも」に備える

地震などの災害により、水道・電気などのライフラインが使えなくなるだけでなく、物流も機能しなくなる場合があります。「もしも」のときに備え、最低でも3日分、できれば1週間分の食品を家庭で備蓄することを心掛けましょう。

## 備蓄は難しくありません

食品の備蓄は誰にでもできます。普段食べているカップ麺や缶詰などを少し多めに買い置きし、賞味期限の古いものから消費・補充するローリングストック法がおすすめです。

### 備蓄の3点チェック

- ☑まず、普段食べている食品を買って、蓄える
- ☑普段の食事で食べる
- ☑食べたらいり足りて、補充する



### ローリングストック法って？





蓄える、消費する、補充することを繰り返しながら、一定量の食品が備蓄されている状態を保つことがローリングストック法です。

備蓄できる食品の中には、キャンプや山登りなどのアウトドアでも使える食品があります。ローリングストック法を日常生活の一部に取り入れてみましょう。



## 自身に合った食品の備蓄に努めましょう

高齢者、持病・アレルギーのある方は、それぞれに合った食品を備蓄することが重要です。

高齢者の方	食べる機能が弱くなった方	慢性疾患の方	アレルギーがある方
<p>一般の家庭の備えとそれほど大きな違いはありません。体力が落ちたときや食欲がなくなったときなどに備え、レトルトのおかゆやインスタントの味噌汁などがあると安心です。</p> 	<p>かんだり飲み込んだりするなど食べる機能が弱くなった方は、栄養状態がよくない方を対象にした介護食品（スマイルケア食）が効果的です。</p> 	<p>日頃から栄養バランスの良い食事を心掛けるとともに、食事療法を行っている場合は、災害時でも継続できるように備蓄する食品を工夫しましょう。</p> 	<p>アレルギーの方は、アレルゲン*が含まれていない食品を備えておくことが大切です。アレルギー対応食品は災害時には特に手に入りにくくなりますので、注意が必要です。 *アレルギーの原因となる抗原(原因物質)のこと</p> 



## 情報館 ③ 年末年始の業務案内

人事課 ☎382-9037 📠382-2219 ✉jinji@city.suzuka.lg.jp  
廃棄物対策課 ☎382-7609 📠382-2214 ✉haikibutsutaisaku@city.suzuka.lg.jp

# 年末年始の市役所業務・ごみの収集についてお知らせします

市役所(特定の機関や施設を除く)業務と市の清掃業務の一部を、12月29日(金)から1月3日(水)まで休業します。



## 戸籍などの届け出は

死亡届などの戸籍関係の届けや、斎苑・霊きゅう車の使用申込み(予約受付)は、市の中央管理防災センターで受け付けます。事前に電話で確認の上、市役所本館北通用口の中央管理防災センター(☎382-1100)へお越しください。

※埋火葬許可証などの発行は8時30分から17時15分までです。

### 戸籍関係の届け

12月28日(木)までに、事前に戸籍住民課(☎382-9132)へご相談ください。なお、書類に不備があると受理できなかったり、処理が遅れたりする場合があります。

### 斎苑・霊きゅう車

**年末**  
12月31日(日)  
15時火葬開始分まで  
**年始**  
1月2日(火)から

### 住民票の写しの交付

12月28日(木)16時30分までに、戸籍住民課(☎382-9013)へ予約しておく、年末年始でも各消防署や分署で受け取ることができます。

※予約請求できるのは本人または同一世帯の方のみです。受け取りの際は運転免許証など、本人確認書類をお持ちください。

## 鈴鹿市応急診療所を受診するときは

必ず事前に電話などで症状を連絡し、受診可能かを確認の上、健康保険証・診療代・お薬手帳・福祉医療費受給資格証などをお持ちください。年末年始は大変混雑しますので、体調に変化があったときは早めにかかりつけ医で受診してください。

と き 12月30日(土)~1月3日(水)

昼:9時~16時、夜:19時~22時

※午前と午後の診察の間は休憩時間となりますので、診察を行っていません。

診療科目 内科・小児科

問合せ 鈴鹿市応急診療所 ☎382-5066 📠382-7740



## 歯科を受診するときは

年末年始は下記の歯科医院で応急診療を行います。電話などでお問い合わせの上、受診してください。

と き・診療所・問合せ

①12月31日(日) 野町歯科医院(野町中1-1-10)(☎388-5280)

②1月2日(火) あかつか歯科クリニック(秋永町775-1)(☎380-4618)

※診療時間は、9時30分から16時30分までです。

※午前と午後の診察の間は休憩時間となりますので、診察を行っていません。



## 急なけがや病気の場合は

今すぐ受診できる医療機関の探し方や、子どもの急な発熱やけがの対処、受診の判断に迷ったときの相談先は、本号6ページの情報館1をご覧ください。



## 年末年始のごみ収集 ※必ず収集日の朝8時までに出してください(収集時間が大幅に変更される場合があります)。

ごみの種類	地区	年末(収集終了日)	年始(収集開始日)
もやせるごみ	月・木曜日地区	12月28日(木)	1月4日(木) ※1月1日(月・祝)は休み
	火・金曜日地区	12月29日(金)	1月5日(金) ※1月2日(火)は休み
プラスチックごみ	月曜日地区	12月25日(月)	1月8日(月・祝) ※1月1日(月・祝)は休み
	火曜日地区	12月26日(火)	1月9日(火) ※1月2日(火)は休み
	木曜日地区	12月28日(木)	1月4日(木)
	金曜日地区	12月22日(金) ※12月29日(金)は休み	1月5日(金)
もやせないごみ	第1水曜日地区	通常どおり	1月6日(土) ※1月3日(水)は休み
	その他の地区	通常どおり	通常どおり
資源ごみA	第1・3水曜日地区	通常どおり	1月17日(水) ※1月3日(水)は休み
	その他の地区	通常どおり	通常どおり
資源ごみB	第1・3月曜日地区	通常どおり	1月15日(月) ※1月1日(月・祝)は休み
	第1・3火曜日地区	通常どおり	1月16日(火) ※1月2日(火)は休み
	第1・3水曜日地区	通常どおり	1月17日(水) ※1月3日(水)は休み
	その他の地区	通常どおり	通常どおり

粗大ごみ

有料(1点につき粗大ごみ処理券1枚200円)で、自宅まで粗大ごみの収集に伺います。電話で粗大ごみ受付センター(☎382-7646)へお申し込みください。

**年末** 12月28日(木)まで **年始** 1月4日(木)から  
**受付時間** 月～金曜日(祝日を除く)8時30分～17時15分  
 ※年末は大変混雑しますので、早めにお申し込みください。  
 ※年末に申し込みをした場合、収集が1月になる場合があります。

## ごみ処理施設の年末年始の受け入れ

ごみ処理施設は12月中旬以降、大変混雑し、待ち時間が1時間以上になる場合があります。少量の家庭ごみは集積所を利用し、搬入する場合はできるだけ早い時期にお願いします。

ごみを直接施設に搬入する場合は、次のことにご注意ください。

- ・受付日時をご確認ください。
- ・未分別のごみは受け付けできません。
- ・飛散・落下しないように運搬してください。

※市の施設で処理できないごみは、販売店などにご相談ください。

### 主な処理できないごみ

ガソリン、灯油、タイヤ、ペンキ、エンジンオイル、農薬、劇薬、消火器、プロパンガスボンベ、火薬、オイルヒーター、家電4品目(洗濯機・衣類乾燥機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン、テレビ)など

### 清掃センター(御園町3688) ☎372-1646 ☎372-1406

**ごみの種類** もやせるごみ、可燃性の粗大ごみ、資源ごみ(古紙・衣類)

**家庭系ごみ** **年末** 12月30日(土)まで **年始** 1月4日(木)から

受付:月～土曜日9時～12時、13時～16時

**事業系ごみ** **年末** 12月27日(水)まで

(生ごみなどの腐敗性ごみは12月29日(金)まで)

**年始** 1月4日(木)から

受付:月曜日9時30分～12時、13時30分～16時

火～金曜日9時～12時、13時～16時

※破砕機の使用を要する場合は各終了時間の30分前で受付を終了します。

近隣道路の渋滞緩和のため、本号22ページの「お知らせ」の搬入経路にご協力ください。

### 不燃物リサイクルセンター(国分町1700) ☎374-4141 ☎374-4619

**ごみの種類** プラスチックごみ、もやせないごみ、不燃性の粗大ごみ、有害ごみ、資源ごみ(あきかん・あきびん・ペットボトル・古紙・衣類)、電化製品(家電4品目を除く)、日曜大工などで出たコンクリート片・ブロック・レンガなど(各種1日につき一輪車1杯程度)

**家庭系ごみ** **年末** 12月30日(土)まで **年始** 1月4日(木)から

受付:月～土曜日9時～12時、13時～16時

**事業系ごみ** **年末** 12月26日(火)まで **年始** 1月4日(木)から

受付:月・火・木・金曜日(祝日除く)9時～12時、13時～16時

## し尿のくみ取り

**年末** 12月29日(金)まで **年始** 1月5日(金)から **申込み** 担当業者または鈴鹿市清掃協同組合(☎382-3331)へ  
 ※くみ取りの担当業者は、市ホームページ(<https://www.city.suzuka.lg.jp/life/benri/8201.html>)で確認できます。



# 子どもたちの人権作文

学校で人権について学んだ児童生徒のみなさん。自らの経験を基に記した「人権に関する作文」について、代表作品をご紹介します。

## 中学生の部

### 自分らしさ

創徳中学校 2年  
岩崎 彩羽さん



今は制服を着るようになって珍しくなったが、私は小学生の頃よく男の子と間違われていた。初対面の方は決まって私を見ては男の子?と言う。否定はするものの、私は男の子と間違われることが嫌ではなかった。むしろかっこいい物の方が好きだったし、女の子が身に付けるようなかわいらしいものを好むタイプではなかった。なにより、自分が女の子らしい格好をすることに違和感があった。だから、親戚に言われた「女の子らしく」という言葉を聞くたびに嫌な気持ちになり、スカートやワンピース、かわいらしいものがどんどん嫌いになっていった。でもそれは小学生の頃、数年前の話であって、中学生になり制服でスカートを穿くようになって私の女の子のもの嫌いもずいぶん落ち着いた。

そんな私は小学5年生のある日、LGBTQという言葉を知った。「LGBTQ」は性的少数者を指す言葉で、レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クエスチョニングの頭文字を表している。同性愛者の人、異性同性どちらも好きになることができる人、体と心の性が不一致の人、性自認や性的指向が定まっていない人。当事者の人たちの体験談や辛かった話を聞いて、私にとってあたりまえでいたって普通の事や、私たちが発する何気ない一言にとっても苦しめられているということを知った。しかし、当時の私に当てはまるものはなく、少しもやもやしていた。もっと深く調べていくうちに私はXジェンダーという言葉を知った。Xジェンダーとは、男性、女性のいずれ

にも属さない性自認を持つ人のことを指す言葉であり、当時の私にとって一番しっくりくる心の性だった。自分の心の性がはっきりした気がして、自分だけじゃないんだと思えた気がして、嬉しくなった。しかし、当時の私のようなLGBTQ、Xジェンダーを受け入れてくれる人はいるのか。そう多くはないと思った私は親にも自分の心の性について言えずにいた。

誰かにとっての普通が自分の普通とは異なる。「普通」とは一体何なのだろうと思うと、世の中おかしいことだらけだ。性的少数者のことを完全に共感することは難しいと思うが、理解はしてほしい。私たちはみんな違う人間だから一人も同じ人はいない。だから、セクシャルマイノリティーが特別なものじゃなく、とても自然であたりまえ、人それぞれ心の性は違うということを全員に理解してほしいと思う。

今の時代、13人に1人がLGBTQに当てはまると言われている。身近な人にも、私が知らないだけで当てはまる人がいるのかもしれない。どんな心の性を持っている人にとっても、生きやすく優しい社会にするために、髪が短いから男の子、スカートを穿くから女の子、といったような概念はもう当てはまらないということを知ってほしいと強く思う。女の子らしく、男の子らしくではなく、自分らしく。全員が自分のことをもっと深く理解し、自分らしさを大切にしていってほしい。

今の私は、体と心の性は一致していると思う。環境や体、考え方感じ方が変化すると、心の性も変化していくものだと思う。体も心も女の子だと思っている今の私も、男の子にも女の子にもなりたくなかった昔の私も、どちらも「自分」だ。どちらの自分も大切にして、今後、もっと全員に優しい社会になるような行動をしていきたい。



### やさしい人になりたい

旭が丘小学校3年  
加藤 遙太さん



ぼくは足が悪い。ふつうのじゅぎょうの時は、何もこまらない。体育の時は、ちょっとだけ出来ないことがあるけれど、ちょっとだけルールをかえてもらったら、みんなと同じようにできる。みんなは、ぼくだけ走るきよりが短くなっても、もんくを言ったり、いやな顔をしたりしない。だから、ぼくは体育も、楽しくできている。

ぼくのクラスの人、ぼくにとてもやさしくしてくれる。特にAさんは、ぼくのことをいつも気にかけてくれる。いつも、まっばづえで歩い

ているが、この前、教室でこけてしまった。そのとき、Aさんがすぐに来て、助けにきてくれた。こけることはなれているけれど、すぐに助けてくれて「だいじょうぶ」と声をかけてくれて、とてもうれしかった。

車イスにのって帰る時、Aさんが、「いっしょに帰ろ。」と声をかけてくれた。ぼくは、とてもうれしかった。だからAさんのランドセルをぼくがかかえて、Aさんがぼくの車イスをおして二人で帰った。いつもの帰り道だけど、二人でいろいろな話をしながら帰るのが楽しかった。

Aさんは、ぼくのことを親友と言ってくれた。ぼくも、Aさんのことを親友だと思う。

ぼくは、みんなにやさしくしてもらっている。だから、ぼくもやさしくしてもらっただけじゃなくて、人にやさしくできる人になりたい。

### Aちゃんのおかげで

一ノ宮小学校6年  
佐藤 素晴さん



5年生の3学期、スリランカから転校してきたAちゃん。日本語が話せないAちゃんに助けが必要なのは分かっていたけれど、「だれかが助けるだろう」と私はAちゃんにあまり関わろうとしなかった。

6年生も私はAちゃんと同じクラスだった。「ぬくぬくタイム」でAちゃんの作文が紹介されたとき、Aちゃんが「みんなと一緒に帰りたい」「休み時間も一人でさびしかった」という思いをしていたことを初めて知った。何で今まで話しかけなかったんだろう、しゃべる機会はいっぱいあったのにと、激しく後かいした。今まで話してこなかった分、いっぱいしゃべりかけて、日本語を早く覚えてもらい、自分がAちゃんの力になろうと心にちかった。一番に「親友」という存在になろうと決心した。

その日から、積極的に「お腹すいたなーAちゃんはどう?」「猫が好きなんだ、私は犬が好きだよ」などと自分から話しかけた。Aちゃんがきょろきょろと何か困ったことがありそうなときは「大丈夫?」「分からないところある?」などと声をかけてきた。全校集会のときは、B君と協力してAちゃんにも楽し

んでもらえるよう、身ぶり手ぶりでクイズの問題を説明した。

ある日、Aちゃんから「そうじの場所、教えて」と声をかけられた。声をかけられて本当にうれしかったし、何よりAちゃんにとって私は声をかけられる、安心できる存在になってきたのかなと感じ、心がじわっとあたたかくなった。「ここだよ」と教えたら「ありがとう」と笑顔で返ってきた。Aちゃんの力になれたことも、少しずつ日本語を覚えていることもうれしく思えて、話しかけ続けてよかったと思った。Aちゃんは「すばる」と私の名前を呼んでくれた。

それから、英語を教えてもらったり、楽しくおしゃべりしたりして過ごす時間が増えていった。Aちゃんの笑顔も少しずつ増え、その笑顔を見るたびに、もっと増やしたいと思えた。自分から声をかけることで、仲良くなっていった。私の気持ちがAちゃんに届いたのかなと思ったら、思わずにやけてしまった。

人見知りだからとか、他の子がしゃべりかけているからとか人に押し付けてばかりの私だったけど、ほんの少し勇気を出して関わってみたら、仲良くなれるんだなと気付くことができた。こうやって気付くことができたのは、Aちゃんのおかげ。これからも、Aちゃんから話しかけてもらえる回数が増えるよう、私から関わっていく。



▲合川保育所(長寿命化改修)  
令和5年2月竣工

# これからの公共施設を一緒に考えましょう

鈴鹿市は平成27年に公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設マネジメントに取り組んでいます。公共建築物の現状と課題についてお伝えします。

## 公共施設とは

公共施設としてイメージしやすいものは、いわゆるハコモノと呼ばれる公共建築物でしょう。公民館や図書館、体育館などの市民の皆さんが利用する施設以外に、ごみ処理場や消防施設など、市民の生活を支えている施設があります。本市には、このような公共建築物が229施設あり、総面積は約56.8万㎡に及びます。

公共建築物だけでなく、道路や橋、上下水道、公園などのインフラも大切な公共施設です。公共施設等総合管理計画では、公共建築物とインフラをまとめて「公共施設等」と定義しています。

今回は、公共建築物について考えていきます。



▲複合施設(天名公民館、天名地区市民センター、子育て支援センターりんりん) 令和5年11月竣工



▲点検中の栄橋

## 老朽化が進む公共建築物

高度経済成長期の急激な人口増加や社会環境の変化に対応するため、本市も全国の多くの自治体同様、昭和40年代から60年代初めにかけて、小・中学校、市営住宅をはじめとした多くの公共建築物を建設しました。

その公共建築物が年月とともに老朽化し、現在の公共建築物のうち建築後30年以上の施設の割合は、全施設の67.5%を占めており、10年後には76.5%になると想定しています。

しかし、人口減少・少子高齢化の時代を迎える中、高度経済成長期の時代に比べて、これまでと同じように建て替えられるほどの財源は見込めない状況となっています。



人口減少・少子高齢化による  
税収の減少や社会保障費の増加  
が進むことで、公共施設の維持・  
管理・更新などにかかる経費の確保  
が困難になり、公共建築物の  
建て替えは難しくなっています。

築年数	延床面積(㎡)	延床面積割合
10年未満	33,328.32	5.9%
10~19年	99,225.01	17.4%
20~29年	51,439.33	9.0%
30~39年	159,759.34	28.1%
40~49年	161,830.50	28.4%
50~59年	54,337.24	9.6%
60~69年	7,498.90	1.3%
70年以上	478.55	0.1%
不明	1,076.93	0.2%
総計	568,974.12	100.0%

67.5%

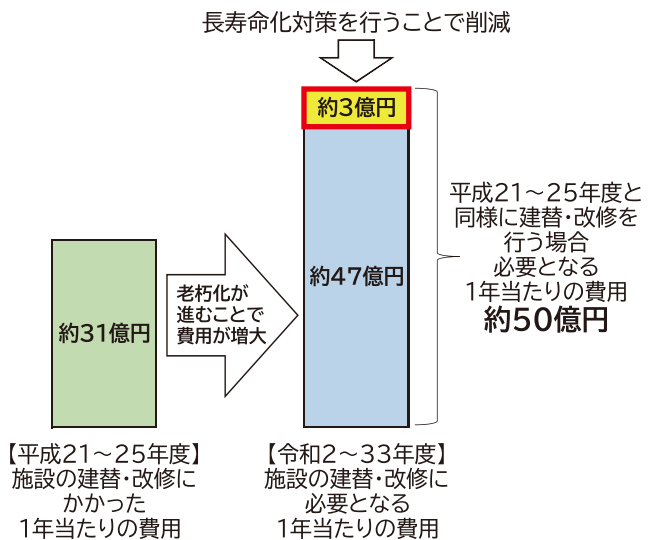
▲公共建築物の築年数ごとの延床面積割合  
(令和5年3月末時点)

## 今ある公共建築物を維持するためには費用が必要

総合管理計画策定時の直近5カ年度(平成21~25年度)で、施設の建替・改修にかかった1年当たりの費用は約31億円でした。令和2年度からの32年間で、現在保有している施設を同様に建替・改修を行う場合、1年当たり約50億円もの費用が見込まれます。

令和2年7月に策定した鈴鹿市公共建築物個別施設計画に基づき、長寿命化対策を行うことで、施設の建替・改修に必要な1年当たりの費用が約47億円となり、約3億円削減できる見込みですが、まだまだ削減が必要です。

税収などの大幅な増加が見込めない中、全ての公共建築物をこのまま維持し続けるには限界があると考えています。



今ある施設を全て残していくと…

将来の維持が困難に!



今ある施設を全て建て替えると…

将来世代の負担増加!



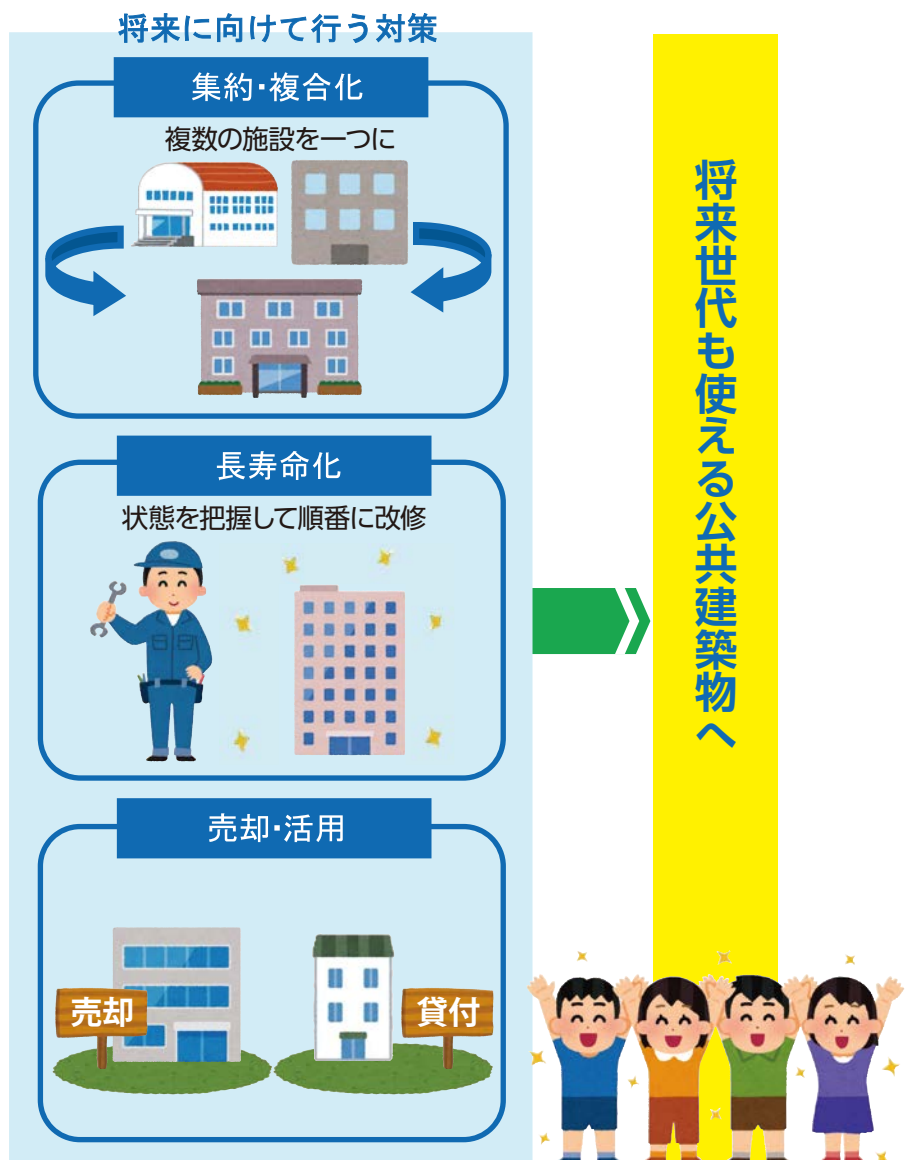
## みんなの公共建築物が将来世代も使えるために

これまでのように「新しく造る」のではなく、今ある施設を「賢く使う」という考え方のもと、施設の「量」から「質」の重視へ、発想の転換が求められています。

限られた財源の中で公共建築物を維持していくには、建築物の保有量を見直す必要があるため、施設の集約・複合化、空きスペースの活用などにより、財政や人口規模に応じた保有量への縮減を推進していきます。

また、公共建築物の安全性と市民サービスを維持するためにも、長期的な視点で計画的に長寿命化を行い、公共建築物を長く安心して使用できるように取り組みます。必要な財源については、未利用施設の売却・活用などにより財源を確保していきます。

これらを推進するために、現在、鈴鹿市公共建築物個別施設計画の改定作業を行っており、今後さらなる公共施設マネジメントを推進していきます。





# 障がいのある人もない人も互いに支え合う 共生社会を目指しましょう

12月3日から9日までは「障害者週間」です。障がいや障がいのある人の福祉について関心と理解を深め、障がいの有無に関わらず互いに支え合うことのできる、共生社会の実現を目指しましょう。

## 「障害者差別解消法」って？

全ての人々が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、お互いの人格や個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障がいを理由とする差別の解消を推進するために制定された法律です。この法律では「不当な差別的取扱い」の禁止や、「合理的配慮」の提供が定められています。

障害者差別解消法が改正され、令和6年4月1日から事業者による障がいのある人への合理的配慮の提供が義務化されます。

### 不当な差別的取扱いとは

障がいがあるというだけで、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、障がいのない人には求めないような条件を付けたりすることをいいます。

#### 例

- 障がいのある人は保護者や介助者が一緒でないとサービスを提供しないなど

### 合理的配慮とは

障がいのある人から、社会で生活する上での障壁を取り除くために、何らかの対応を必要としているとの意思表示があった場合、無理のない範囲で配慮を行うことです。

#### 例

- 飲食店などで、車いすの人も利用できるように、テーブルや椅子の配置の一部を変更する
- ホテルのフロントや施設の受付などで、聴覚障がいのある人とのやりとりに筆談やタブレット端末を利用する など



## 障がい者への虐待に気付いたら通報を

虐待は障がい者の尊厳を脅かし、自立や社会参加を妨げます。虐待であると気付かれないまま起きている恐れがありますので、見掛けた場合は次の相談窓口へ通報をお願いします。

### 虐待の例

#### 身体的虐待

体に傷や痛みを負わせる暴行を加えること

#### 性的虐待

わいせつな行為をしたり、させたりすること

#### 放棄・放任

著しい減食や長時間の放置など、必要な養護を怠ること

#### 心理的虐待

暴言や拒絶的な態度で精神的な苦痛を与えること

#### 経済的虐待

財産を不当に処分すること、障がい者から不当に財産上の利益を得ること

### 通報、届出、相談窓口

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607  
(平日8時30分～17時15分)

#### 障害者総合相談支援センターあい

☎381-1035 📠381-1036  
(平日8時30分～17時15分)

※土・日曜日、祝日および夜間は、市役所代表  
(☎382-1100)へ通報してください。

### 地域共生社会の実現のために

障がいのある人は、障がいや社会的な障壁によって、日常生活や社会生活にさまざまな制限を受けながら生活をしています。

差別のない共生社会の実現には、一人一人の心遣いが必要不可欠です。障がいへの理解を深め、身近なことからできることを行っていきましょう。





# 令和6年鈴鹿市二十歳のつどいを行います

二十歳のつどいは、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする二十歳の方を祝福、激励する式典です。二十歳の集い実行委員会では、さまざまなイベントを計画していますので、二十歳の皆さんはぜひご参加ください。

テーマ

自分色に飛べ!

対象 平成15年4月2日～平成16年4月1生まれの方

とき 1月7日(日)14時～15時(13時開場)

※会場整理のため、15時30分までに会場からの退出をお願いします。

ところ イスのサンケイホール鈴鹿(市民会館)

内容 式典、イベント(プロジェクションマッピングなど)

※令和5年11月1日現在、鈴鹿市住民基本台帳に登録されている方を対象に、12月上旬に案内状を送付します。  
※市外に住民票があるなど、案内状が届かない方は、当日受付で記帳することで参加できます。なお、12月22日(金)までに市ホームページの申込みフォームから案内状の送付を申し込むこともできます。  
※手話通訳が必要な方・車いすをご利用の方、付き添いが必要な方は、12月15日(金)までに文化振興課へご連絡ください。

## 鈴鹿市二十歳のつどい実行委員からのメッセージ

私たち鈴鹿市二十歳のつどい実行委員会は、公募で集まった7人の委員で一生懸命準備を進めています。

今年のテーマは「自分色に飛べ!」で、自分の特色を發揮し、社会で活躍できるような人になるという思いを込めました。それに加え、十人十色という言葉があるように、多様性を尊重し、他の人の特色にも寛容に接していけるようになりたいという願いが込められています。

この思いをイメージしたさまざまな色の紙飛行機が飛び立っているポスターを市内各所に掲示していますので、ぜひ探してみてください。

また、当日の会場内では、参加型のイベントやプロジェクションマッピングなどの、今までにはない企画を用意しています。一生に一度の思い出に残る式典にできるよう、実行委員一同取り組んでいますので、ぜひご参加ください。

## 参加時にご注意いただきたいこと

- ・当日、案内状(はがき)をご持参ください。
- ・体調不良の方、発熱・咳などの症状のある方は、参加をお控えください。
- ・飲酒している方の入場は固くお断りします。
- ・会場および敷地内への酒類や危険物などの持ち込みを禁止します。
- ・会場および敷地内は禁煙です。
- ・会場周辺で騒ぐ行為は皆さんの迷惑になります。大人としての自覚を持ってご参加ください。
- ・改造車や爆音を発する車での来場を禁止します。
- ・ごみは各自で持ち帰り、会場美化のご協力をお願いします。

## アクセス

駐車場には限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。また、車でお越しの方は、渋滞緩和のため、下記の矢印のとおりお進みください。式典終了後(15時以降)、☆印の駐車場を送迎用に開放します。

※周辺道路や商業施設への駐車はご遠慮ください。



最新情報は市ホームページをご覧ください





# 情報館 ⑧ 冬の国道1号通行止め

土木総務課 ☎382-9072 📠382-7612  
📧dobokusomu@city.suzuka.lg.jp



## 冬の国道1号鈴鹿峠通行止めにご注意を

冬季は三重県北中部でも降雪や気温低下により路面が凍結します。短期間の集中的な大雪が見込まれる場合は人命を最優先し、高速道路と並行する国道が通行止めになる場合がありますので、ご注意ください。

### 通行止めのときは迂回を

これから降雪の時季を迎えます。三重河川国道事務所が管理する国道1号鈴鹿峠(亀山市関町沓掛<sup>くつかけ</sup>から甲賀市土山町山中までの全長4.6km)では、車の立ち往生が発生するほどの積雪が予測される時に、事故を予防するために通行止めが実施されます。

その場合、亀山市関町木崎の「東海道関宿東交差点」において、鈴鹿峠を通過する車両のみを対象に国が迂回をお願いする場合があります(近隣住民は通行可)ので、ご注意ください。

また、大雪が予想される場合は、道路に設置された情報板や三重河川国道事務所ホームページ・X(旧Twitter)などで最新の道路規制情報や気象情報を常に確認し、不要・不急の外出はお控えください。



国土交通省 冬の三重  
雪みち運転まるわかりNavi  
📄 <https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/snownavi/>

X(旧Twitter)でも防災情報などを発信  
Xアカウント: @milt\_mie  
📄 [https://twitter.com/mlit\\_mie](https://twitter.com/mlit_mie)

問合せ 国土交通省 三重河川国道事務所 道路管理第一課 ☎059-229-2221



## 情報館 ⑨ F1鈴鹿市民応援席

商業観光政策課 ☎382-9020 📠382-0304  
✉shogyokankoseisaku@city.suzuka.lg.jp



# F1日本グランプリが春開催へ

令和6年4月5日(金)から7日(日)まで、世界最高峰の自動車レース「F1日本グランプリ」が鈴鹿サーキットで開催されます。日本グランプリとしては、史上初の春開催となります。ぜひ鈴鹿市民応援席でレースを観戦し、私たちのまち・鈴鹿市の財産「モータースポーツ」への親しみと理解を深めましょう。

### 購入は市民の方限定！鈴鹿市民応援席

今回の鈴鹿市民応援席は「E2席」で、コース内最大の7.8%上り勾配となる地点です。リズミカルにS字コーナーを抜け、難所の「逆バンク」を立ち上がったF1マシンが、豪快に加速しながら目の前を駆け抜けます。世界最高峰のドライバーたちによる、最先端技術が結集したマシンを華麗にコントロールする様子をご堪能ください。



- と き** 4月5日(金)～7日(日)
- と ころ** 鈴鹿サーキット レーシングコース
- 座 席** E2席スタンド
- 定 員** 300人(先着順)  
※定員に達した場合は、販売を終了します。
- 料 金** 大人:3万円  
U23(高校生～23歳):1万5,000円  
子ども(3歳から中学生):4,800円

※4日間(4日(木)～7日(日))乗り物乗り放題つき(一部を除く)です。

※精算方法は、クレジットカードのみです。

- 主 催** ホンダモビリティランド(株)
- 後 援** 鈴鹿市
- 協 力** 鈴鹿商工会議所、(一社)鈴鹿市観光協会、NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会
- 問合せ** 鈴鹿サーキット(☎378-1111(代表))  
9時30分～18時

### 申込方法

- 12月10日(日)11時から4月4日(木)23時59分(24時間受付)までに、特別チケット販売ページ(<https://ticket.mobilitystation.jp/inner/signin>)またはQRコードからアクセスしてください。
- 下記の専用IDとパスワードを入力(半角英数字、小文字)して購入画面へお進みください。

#### 専用 ID

\*\*\*\*\*

#### パスワード

\*\*\*\*\*

#### 特別チケット販売ページ



※専用IDとパスワードは、広報紙面でご確認ください。

※購入は、鈴鹿市民の方限定です。  
※チケットは電子チケットで、購入と受け取りには電子メールアドレスが必要です。

### eモータースポーツイベントの開催

モータースポーツの魅力を体感していただくため、eモータースポーツイベント「SUZUKA eMOTORSPORTS EXPERIENCE 2023」を開催します。レーシングシミュレーターの搭乗体験や車両展示などを行いますので、ぜひお越しください。

- と き** 12月16日(土)10時～18時  
17日(日)13時～17時
- と ころ** 市役所本館1階 市民ロビー内  
※一部、市役所本館敷地内(西ロータリー周辺)で行います。  
※混雑緩和のため、会場へは公共交通機関をご利用ください。  
※混雑時は、入場を制限する場合があります。



詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ





# 第55回 鈴鹿市美術展

第55回鈴鹿市美術展において6部門の作品の中から、上位9賞(彫刻、美術工芸、写真は10賞)に選ばれた作品を紹介します(敬称略)。



市長賞



書道

中村 春柳

『謝靈運詩登池上楼』

日本画

伊野 勘彌

『尾瀬』



彫刻

小林 紀代子  
『生きる力』



写真

植木 政弘  
『人馬一体』



洋画

飯田 勝也

『燈台のある丘』



美術工芸

桜井 直魅  
『さざし』



### 議長賞

日本画 中井 康信『厳冬』

日本画 方田 君男『小江戸の豪藏(川越)』

### 鈴鹿商工会議所会頭賞

日本画 吉田なおみ『イクメンのヒクイリ』

洋画 橋本 周明『味噌蔵の休日』

洋画 宮崎真智子『時を待つ』

洋画 七海 燦『風神雷神』

彫刻 田中 美羽『つぼみ』

彫刻 森下 佳音『内なる葛藤』

彫刻 久保田繁吉『2023・線』

美術工芸 伊藤 隆彦『喜怒哀楽』

美術工芸 出岡 正宏『金銀彩扁壺』

美術工芸 田中千津子『三人姉妹』

写真 伊藤 伸『ドールハウス』

写真 赤塚 正行『アロハ・ラグビー』

写真 水谷 元『都会の影』

書道 前田 紫風『盧弼詩』

書道 湯浅 享漢『李邕詩』

書道 坂 直澄『寿安』

### 岡田文化財団賞

日本画 金沢 美侑『飛べない私』

### 鈴鹿市芸術文化協会賞

日本画 尾形 一樹『加佐登駅』

### 鈴鹿市文化振興事業団理事長賞

日本画 伊藤八重子『鐘楼堂』

洋画 小林登志樹『鈴鹿の熱い夏』

洋画 若林 靖子『マテラ』

洋画 姫野 哲賢『納屋の扉』

彫刻 杉本 凱司『夢で見た、ゴールドアイランド』

彫刻 小林登志樹『団結』

彫刻 平船 楓果『成長』

美術工芸 北川 賢澄『鉄窯変花生』

美術工芸 角谷さゆみ『緑の番人』

美術工芸 木下さゆり『あけび色の時』

写真 川本 修『春うらら』

写真 加藤 清史『湯上がり』

写真 眞宮 法龍『春霖』

書道 古芝 智泉『王建の詩』

書道 矢田 明里『恵士奇詩』

書道 伊藤 信山『蘇軾詩』

### 鈴鹿商工会議所伝統工芸賞

美術工芸 杉野 三枝『Revolution2023』

### 株式会社ケーブルネット鈴鹿賞

写真 山川 充子『ひと休み』

### JA鈴鹿賞

日本画 七海 燦『花の便り』

### 鈴鹿市内企業賞

鈴鹿市物産協会賞

日本画 服部 正己『溪谷の夏』

彫刻 浦西 優衣『欲望』

A G F 鈴鹿株式会社賞

洋画 森本 京子『祖谷のかずら橋』

美術工芸 前川 和司『宙』

Honda Cars三重北賞

彫刻 鈴木 順司『夏野菜』

写真 浅野 博美『遊ぼ』

本田技研工業株式会社鈴鹿製作所賞(高校生対象)

彫刻 高沼 瞳『抜け殻』

書道 倭 千奈『趙之謙臨』

旭化成株式会社鈴鹿製造所賞

美術工芸 田中 帆波『組図・亀甲貞宗』

鈴鹿サーキット賞

写真 坂 孝『艶』

鈴鹿墨賞

書道 黒田 佳苑『万葉歌』



# こちらすずか 情報局

次の募集は2月5日号掲載分です

- 原稿規格/タイトル15文字程度・本文80文字程度
- 申込み/12月18日(月)から22日(金)までに、ファクスまたは電子メール(☎382-2219、✉johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情報政策課へご連絡ください。
- 注意事項/営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・自営業者の活動を含む)。
- 当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。
- 同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。

## 県立飯野高等学校定時制課程 令和6年度入学者選抜

飯野高校定時制課程 ☎389-6116  
↑ <http://www.mie-c.ed.jp/hiino/>

申込み/〇願書受付(Web):12月1日(金)9時~1月12日(金)17時 〇出願書類受付:1月23日(火)から26日(金)までの各日13時~20時(26日は17時まで)に、飯野高校定時制(三日市町東新田場1695)へ 試験/2月6日(火) ※対象など詳しくは飯野高校ホームページで

## 初級英会話サークル 受講生募集

金治 ☎080-6127-0780

とき/毎週水曜日10時~11時30分 ところ/男女共同参画センター 内容/イギリス人の講師とみんなで楽しく会話しましょう。受講料/1回1,100円(半年間で20回開催予定)

## 認知症の人と 家族の会のつどい

「家族の会」鈴鹿地区会  
下野和子 ☎370-4620

対象/本人、家族、関心のある方などなたでも とき/12月13日(水)13時~15時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料/100円

## プロギング参加者募集

プロギングみえ(三重県SDGs推進パートナー)  
木村 ☎090-9948-6597

とき/12月16日(土)8時~9時30分(雨天中止) 集合/弁天山公園(算所2) 内容/仲間と一緒に、ジョギング(ウォーキング)しながらごみ拾いをするNEWフィットネス 持ち物/軍手(またはトング)、ごみ袋 参加料/無料 申込み/12月9日(出)までに、電話またはショートメール(SMS)で

## どうする酷暑・豪雨 市の計画を聞こう

気候変動を考える会すずか  
橋詰 ☎090-6577-3617

とき/12月16日(土)10時~12時 ところ/男女共同参画センター ホール 内容/気候変動が問題になっている中、「鈴鹿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を学びます。講師/環境政策課職員 参加料/100円

## 鈴鹿不登校を考える 親の会

つうの会不登校・ひきこもり親の会  
橋本 ☎080-1987-4008

とき/12月12日(火)19時~21時 ところ/白子公民館 内容/不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話ししましょう。参加料/100円

## ストーリーテリングの おはなし会

鈴鹿おはなしの会たんぽぽ  
藤田 ☎090-4255-2529

対象/5歳ぐらいから大人まで とき/12月17日(日)14時30分から ところ/図書館 内容/絵本や紙芝居を使わず、語り手の声だけで昔話や物語を伝えるおはなし会です。申込み/不要

## みんなの保健室 すずカフェ

鈴鹿みんなの保健室  
✉ [minnanosuzucafe@gmail.com](mailto:minnanosuzucafe@gmail.com)

対象/どなたでも とき/12月9日(土)10時~14時 ところ/鈴鹿医療科学大学白子キャンパス学生ラウンジ(南玉垣町3500-3) 内容/看護師や保健師が、暮らしの中で気になることを一緒に考えます。参加料/無料 申込み/不要 ※駐車場有

## 放送大学4月入学生 募集中

放送大学三重学習センター  
☎059-233-1170

放送大学は幅広い世代の学生がさまざまな目的で学んでいます。テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。申込み/3月12日(火)まで

## プロの声優さんによる 講座とアフレコ体験

すずか生涯学習インストラクターの会  
↑ <https://slimsuzuka.jimdofree.com/>

対象/中学生以上 とき/12月27日(火) ところ/白子コミュニティセンター 内容/テレビやラジオで活躍されるプロの声優さんによる講演。アフレコの体験もできます。参加料/500円 申込み/ホームページまたは電話(☎090-1272-2057)へ

## うつ・心神不安定・ 自信喪失の方の相談室

重田 ☎372-1951

内容/仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料/無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

## 鈴鹿市民歩こう会 参加者募集

鈴木利昭 ☎080-1611-9264

①とき/12月10日(日)(雨天時17日(日)) 集合/近鉄長太ノ浦駅9時30分 内容/桶中央緑地公園を楽しむ(6km) ②とき/1月3日(水)(荒天時のみ中止) 集合/近鉄平田町駅8時 内容/椿大神社初詣(10km、16km) 参加料/各300円

## 鈴鹿錬成会 柔道教室 生徒募集

川崎洋平 ☎090-7609-2450  
☎384-3741

対象/どなたでも とき/火・木・土・日曜日19時~21時 ところ/市武道館ほか 内容/元気に楽しく、そして強く。礼法と受身を身につけて相手を思いやる気持ちと強い体を作ろう。申込み/電話またはホームページ(鈴鹿錬成会で検索)で

## ソフトボールクラブ員 募集

鈴鹿シニアソフトボールクラブ  
石井 ☎090-9948-1870

対象/57歳以上 とき・ところ/毎週9時~12時 水曜日:箕田公園多目的広場(下箕田2)、土曜日:平田池公園多目的グラウンド(大池2) 参加料/月1,000円 興味ある方は、練習に参加し体験してください。

## ゆいまーる ~つながり・助け合い~

ギフトド・2E親の会 村田 ☎090-8294-5605  
✉ [rukunuriku800.1122@gmail.com](mailto:rukunuriku800.1122@gmail.com)

とき/12月27日(火)11時~14時 ところ/市内飲食店(詳細は申し込み後) 内容/ギフトドや2Eかもしれないお子さんをお持ちの方で、学校生活やソーシャルスキルの悩み、困り事についてお話ししましょう。参加料/自身のラン代 申込み/電話または電子メールで

## 白子混声合唱団 団員募集

真弓 ☎090-7029-5687

とき/毎月第2・第4土曜日14時~16時 ところ/白子公民館(変更もあり) 内容/ユニークな稲垣先生の指導の下、4部混声で楽しく歌いましょう。参加料/月1,500円

## 新婦人まつり

新日本婦人の会鈴鹿支部  
桑原 ☎090-6092-6701

とき/12月17日(日) ところ/男女共同参画センター 内容/10時から:新聞ちぎり絵体験、平和の展示、香りのグラス作り(材料費100円)、13時~15時:平和の紙芝居、コーラス発表など 入場料/無料

## フォークソングサークル

原賀 ☎090-9183-6904

とき/毎月2・3・4火曜日19時~21時 ところ/天王町集会所(東玉垣町2577-69) 内容/懐かしいフォークソングを楽しむサークルを作りました。参加料/月500円 申込み/電話またはショートメール(SMS)で

## ゴスペルを歌って 楽しく語ろう

ロバの子旭が丘ゴスペルクラブ  
安田 ☎090-9915-6972

とき/毎月第4木曜日10時30分~12時 ところ/ほのぼのハウス(中旭が丘4-7-2) 内容/ゴスペルという日本人のためのオリジナルゴスペルで愛をテーマに歌っています。参加料/100円 申込み/電話で ※キーボード、楽器が弾ける方歓迎します。

## 発達が気になる子を支援する会 「みりみり」会員募集中

みりみり  
✉ [mili.mili.suzuka@gmail.com](mailto:mili.mili.suzuka@gmail.com)

とき/12月13日(水)10時~12時 ところ/牧田コミュニティセンター 内容/子どもたちの毎日の生活や学校での困り事について、話し合いや情報交換をします。申込み/電子メールで ※詳しくは「みりみり」で検索



## お知らせ

### 計画(案)などへの意見募集

#### 対象

- ・市内に在住・在勤・在学の方
- ・本市に納税義務を有する方
- ・本案に利害関係を有する方

**募集期間** 12月5日(火)~1月5日(金)

**閲覧場所** 各担当課、総務課(市役所本館4階)、地区市民センター、市ホームページ

**提出方法** 各提出件名、住所・氏名・意見を記入の上、直接、郵送(〒513-8701 住所不要(宛名は担当課宛)当日消印有効)、ファクスまたは電子メールで、担当課または直接地区市民センターへ

※図書館への郵送は、本館(〒513-0802 飯野寺家町812)へ

※健康づくり課への郵送は、保健センター(〒513-0809 西条5-118-3)へ

※提出された意見は、個人が特定できないように類型化してまとめ、回答と合わせて市ホームページなどで公表します。個別の回答はしません。

※本案に直接関係のない意見については、一般的な市への意見として取り扱います。

#### ◆鈴鹿市多文化共生推進計画(案)

市民対話課 ☎382-9058 📠382-7660  
✉shimintaiwa@city.suzuka.lg.jp

多文化共生社会の実現に向け、行政が取り組むべき施策を取りまとめた「鈴鹿市多文化共生推進計画(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

**担当課** 市民対話課(市役所本館2階)

**提出件名** 「鈴鹿市多文化共生推進計画(案)への意見」

#### ◆第3期鈴鹿市地域福祉計画(案)

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607  
✉kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp

昨年度から市民委員の協力を得て、第3期鈴鹿市地域福祉計画の策定を進めてきました。このたび、令和6年度からの「第3期鈴鹿市地域福祉計画(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

**担当課** 健康福祉政策課(市役所本館2階)

**提出件名** 「第3期鈴鹿市地域福祉計画(案)への意見」

#### ◆第10次鈴鹿市高齢者福祉計画(2024~2026年度)(案)

長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607  
✉chojushakai@city.suzuka.lg.jp

高齢者福祉を推進する上で基本となる考え方、目標、方向性などを明らかにし、それらの実現に向けた施策を定める「第10次鈴鹿市高齢者福祉計画(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

**担当課** 長寿社会課(市役所本館1階)

**提出件名** 「第10次鈴鹿市高齢者福祉計画(案)への意見」

#### ◆すずかハートフルプラン2029(案)

障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607  
✉shogaifukushi@city.suzuka.lg.jp

障がい者施策の推進について定めた「すずかハートフルプラン2029(第4期鈴鹿市障害者計画、第7期鈴鹿市障害福祉計画、第3期鈴鹿市障害児福祉計画)」の案がまとまりましたので、意見を募集します。

**担当課** 障がい福祉課(市役所本館1階)

**提出件名** 「すずかハートフルプラン2029(案)への意見」

#### ◆すずかすこやか健康プラン2031(案)(第3期鈴鹿市健康づくり計画、第2期鈴鹿市自殺対策計画)

健康づくり課 ☎382-2252 📠382-4187  
✉kenkozukuri@city.suzuka.lg.jp

心身の健康づくりと自殺対策を一体的に推進するための方向性について明らかにし、それらの実現に向けた施策を定める「すずかすこやか健康プラン2031(案)(第3期鈴鹿市健康づくり計画、第2期鈴鹿市自殺対策計画)」がまとまりましたので、意見を募集します。

**担当課** 健康づくり課(保健センター1階)

## 有料広告

### 家事代行はユウキジャパンにお任せください



日常のお掃除から、お料理、お買い物、洗濯、アイロン掛け等、家事全般をお客様のご要望にあわせて柔軟にお応えいたします。

広報紙を見たら限定 通常価格 7,500円 (税込8,250円) ▶ 6,000円 (税込6,600円) 1,500円割引 ※交通費別 (税込1,650円)

株式会社Yuuki Japan ☎059-392-7667  
鈴鹿市郡山町2077番地の1 詳しくはHPを御覧ください ▶▶▶

医療法人 鈴鹿クリニック

- 痔 ●下肢静脈瘤手術 (レーザー・グルー)
- 鼠径ヘルニア(脱腸)
- 大腸内視鏡検査(ポリープ切除)
- ※膝・股関節の再生医療 ※は自由診療 10万円(税込)~

日帰り手術 保険対応

診療科目 内科・外科・血管外科・消化器内科・肛門外科・リハビリテーション科

三重県鈴鹿市伊船町2229-8 http://suzukaclinic.jp/ ☎059-371-6800

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

提出件名 「すずか すこやか健康プラン2031(案)(第3期鈴鹿市健康づくり計画、第2期鈴鹿市自殺対策計画)への意見」

### ◆鈴鹿市教育振興基本計画(案)

教育総務課 ☎382-7617 ☎383-7878  
 kyoikusomu@city.suzuka.lg.jp  
 総合政策課 ☎382-9038 ☎382-9040  
 sogoseisaku@city.suzuka.lg.jp

本市の教育の振興に関する施策についての基本的な方針および講ずべき施策を定めた「鈴鹿市教育振興基本計画(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

担当課 教育総務課(市役所本館11階)、総合政策課(市役所本館6階)

提出件名 「鈴鹿市教育振興基本計画(案)への意見」

### ◆第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画(案)

文化振興課 ☎382-7619 ☎382-9071  
 bunkashinko@city.suzuka.lg.jp

現計画の成果や課題を検証し、子どもの読書活動を推進する取り組みを示した「第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

担当課 文化振興課(市役所本館9階)

提出件名 「第4次鈴鹿市子ども読書活動推進計画(案)への意見」

### ◆第二期鈴鹿市立図書館サービス推進方針(案)

図書館 ☎382-0347 ☎382-4000  
 toshokan@city.suzuka.lg.jp

「鈴鹿市立図書館サービス方針」が今年度で終了することに伴い、さらなる図書館の活性化と、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに対応するための「第二期鈴鹿市立図書館サービス推進方針(案)」がまとまりましたので、意見を募集します。

担当課 図書館(本館)  
 ※江島分館や図書館ホームページでも閲覧できます。

提出件名 「第二期鈴鹿市立図書館サービス推進方針(案)への意見」

### 鈴鹿市総合計画審議会の傍聴ができます

総合政策課 ☎382-9038 ☎382-9040

現在、次期鈴鹿市総合計画の策定に取り組んでいます。計画策定の一環として、審議会を開催します。

とき 12月22日(金)13時から  
 ところ 市役所本館6階 庁議室

内容 前期基本計画案について

定員 5人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日12時30分から50分まで会場で受け付け

### 国民年金基金の活用を

保険年金課 ☎382-9401 ☎382-9455  
 国民年金基金とは、国民年金(老齢基礎年金)に上乗せができる公的な個人年金です。

自分の予算に合わせて掛金を設計することができ、将来受け取る年金額を増やすことができます。掛金は「社会保険料控除」となり、節税をしながら老後資金の準備をすることができます。詳しくは全国国民年金基金ホームページ(<https://www.zenkoku-kikin.or.jp/>)をご覧ください。

※市役所や年金事務所では、手続きができません。

対象 国民年金の第1号被保険者(20歳~60歳未満、免除されている方などを除く)または任意加入者(60歳~65歳未満、海外在住の方)

※国民年金基金の加入者は、国民年金の付加保険料を納付することができません。

問合せ 全国国民年金基金三重支部(☎0120-65-4192)



**婚活** 結婚相手 探しませんか?  
 安心と信頼のマル適マーク(CMS)取得  
 12240261  
 2022 会員数・成婚数 No.1  
 お相手探しから結婚に至るまで親身にサポートします。ご両親からのご相談も歓迎です。まずはお気軽にお電話ください。  
 代表カウンセラー 田中あこ  
 無料相談は こちらから▶  
 婚活サロン 鈴鹿 Marriage salon Suzuka  
 IBI 正規加盟店  
 ☎059-392-7368

**庭木1本から承ります!**  
 お約束 庭木1本より明瞭料金 トイレはお借りしません 土日でもOKです お茶はご遠慮します  
 見積無料!  
 広報すずかへをこの方へ  
 生垣剪定 長さ1m×高さ2m 通常 2,200円を ※税込  
 先着10名様 1,100円  
 営業時間 ガーデンエクスプレス 9:00~17:00 【鈴鹿店】 亀山市亀田町336  
 ☎0120-61-4128  
 お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから

有料広告

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ



## お知らせ

### 償却資産の申告を お忘れなく

資産税課 ☎382-9007 📠382-7604

固定資産税は、土地や家屋に対して課税されるほか、事業用の償却資産に対しても課税されます。

主に、法人税や所得税の必要経費に算入している減価償却資産が申告対象になりますので、該当する資産をお持ちの方は、令和6年1月1日現在の資産の所有状況を令和6年1月31日(水)までに申告してください。

なお、12月初旬に令和6年度用の償却資産申告書を発送しましたので、対象の方で申告書が届いていない方は、資産税課へご連絡ください。

※償却資産の所有者は、申告義務が課せられています。

### 建物の取壊し・名義変更の際には忘れずに申告を

資産税課 ☎382-9007 📠382-7604

固定資産税は、1月1日時点において、市内に土地・建物などを所有している方に課税されます。建物を壊したときや、未登記建物の所有者を変更するときは、下記の申告書・届を年内に提出してください。

※登記(法務局に登録)されている建物は、法務局へ申告してください。

#### ◆建物を壊したとき

滅失家屋申告書を資産税課または地区市民センターへ

#### ◆未登記建物の所有者を変更するとき

下記の必要書類を添えて、家屋補充課税台帳登録名義人変更届を資産税課へ

#### 必要書類

○売買、贈与などの場合

旧所有者の印鑑登録証明書、  
売買契約書など

#### ○相続の場合

相続人が分かる書類(戸籍など)、遺産分割協議書、遺言書などの相続を証明する書類、印鑑登録証明書など

※各種様式は、資産税課・地区市民センター窓口のほか、市ホームページで入手できます。

### 国民健康保険料・納税の 夜間窓口と納税の休日窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

ところ 納税課

内容 市税・国民健康保険料の納付、納税相談、口座振替の手続きなど

#### ◆夜間窓口(市税、保険料)

とき 12月22日(金)17時15分～20時

#### ◆休日窓口(市税)

とき 12月24日(日)9時～12時

### デマンド型交通の 実証運行を行う地域を 募集します

都市計画課 ☎382-9024 📠384-3938

令和6年9月から令和7年3月までの期間、市内の公共交通空白地域などの鉄道やバスの利用が不便な地域において、デマンド型交通(予約型乗合タクシー)の運行を予定しています。

市と協働して、需要調査や運行区域、運賃に係る協議を進めていただける地域を募集します。

※詳しくは、12月5日(火)以降に市ホームページ(トピックス)で公開、または地区市民センターで配布する募集要領をご覧ください。

対象 地域づくり協議会、自治会など

期間 12月5日(火)～1月11日(木)

### 年末年始清掃センターへの搬入経路のお願い

清掃センター ☎372-1646 📠372-1406

清掃センター周辺道路の渋滞緩和のため、年末年始にごみを搬入する場合は、東側から来場するようお願いいたします。

期間 12月25日(月)～30日(土)、1月4日(木)

※12月31日(日)～1月3日(火)は休業しますのでご注意ください。



## 西部地域C-BUS(椿・平田線) 一部バス停の一時休止

都市計画課 ☎382-9024 📠384-3938

年末年始、イオンモール鈴鹿駐車場の混雑などによるバスの遅延を防ぐため、西部地域C-BUS(椿・平田線のみ)の「②イオンモール鈴鹿」バス停を一時休止します。休止期間中、イオンモール鈴鹿へは「③庄野共進」バス停をご利用ください。

※南部地域C-BUS(白子・平田線、太陽の街・平田線)は、通常運行です。

期間 12月23日(土)~1月8日(月・祝)

問合せ 三重交通(株)中勢営業所(☎059-233-3501)、都市計画課

## 教育委員会活動 点検・評価報告書の公表

教育総務課 ☎382-7617 📠383-7878

令和4年度の教育委員会活動について実施した点検・評価に関する報告書を公表しました。

公表場所 総務課(市役所本館4階)、教育総務課(市役所本館11階)、教育委員会ホームページ(📍<https://www.city.suzuka.lg.jp/kyoiku/commitee/index02.html>)

## 令和6年度上場株式などの課税方式が変わります

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

税制改正に伴い、令和6年度から上場株式の配当所得等と譲渡所得等について、所得税は総合課税で確定申告、個人住民税は申告不要とするような課税方式の選択はできなくなります。

この改正は、令和6年度の個人住民税(令和5年分の所得税の確定申告)から適用されますので、ご注意ください。

## 所得税および復興特別所得税の申告相談

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

期間 1月4日(木)~2月15日(木)  
(土・日曜日、祝日を除く)

ところ 鈴鹿税務署

申込み・問合せ 12月8日(金)から、電話で鈴鹿税務署(☎382-0353)へ

## ◆スマホ・パソコンによる確定申告(e-Tax)

確定申告は、インターネット上の「国税庁 確定申告書等作成コーナー」で作成する、e-Tax(電子申告)が便利です。

画面の案内に沿って金額などを入力するだけで申告書が作成できます。ぜひ、スマートフォンやパソコンでご利用ください。

## 事業主の方は給与支払報告書の提出をお願いします

市民税課 ☎382-9446 📠382-7604

給与所得者の個人住民税(個人市民税と個人県民税)は、法令により、事業主が給与から特別徴収(天引き)して、給与所得者に代わって市に納入することが定められています。

令和6年度(令和5年分)の給与支払報告書の総括表を11月下旬に送付しましたので、令和6年度(令和5年分)の給与支払報告書を添えて1月31日(水)までにご提出ください。

※提出時期は市民税課窓口が大変混み合いますので、郵送またはeLTAXでの提出にご協力をお願いします。

対象 パート・アルバイト・期限付雇用の従業員を含む全ての従業員の方  
※新たに就職転職された従業員の方も、届出により特別徴収に切り替えることができます。ただし、退職者および次の理由に該当する場合には、普通徴収(個人納付)とすることができます。

### 普通徴収できる場合

- 乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
- 給与が支給されない月がある
- 事業専従者のみ(全従業員が事業専従者のみの場合に限る)
- 退職予定者(5月末までに退職予定の方)

※上記理由により普通徴収にする場合は、給与支払報告書を提出する際に、個人住民税普通徴収への切替理由書を提出してください。

### ◆税額通知の受取方法の選択

令和6年度から、納税義務者用税額通知の正本を電子データで受け取れます。電子データでの受け取りを希望する場合は、eLTAXで給与支払報告書を提出する際に、通知の受取方法を選択してください。電子データでの受け取りには、従業員の受給者番号が必要ですので、給与支払報告書への記載をお願いします。

なお、この変更に伴い、特別徴収義務者用税額通知の「紙(正本)と電子データ(副本)」での受け取りができなくなります。令和6年度以降は、「紙(正本)」か「電子データ(正本)」のどちらかを選択してください。詳しくは地方税共同機構ホームページ(📍<https://www.eltax.lta.go.jp/>)をご覧ください。

	現在	令和6年度以降
特別徴収義務者用税額通知	・紙(正本) ・電子データ(正本) ・紙(正本)+電子データ(副本)	・紙(正本) ・電子データ(正本)
納税義務者用税額通知	・紙(正本)	・紙(正本) ・電子データ(正本)

## 上下水道事業の業務状況

経理課 ☎368-1664 📠368-1688 河川雨水対策課 ☎382-7614 📠382-7612

### ◆水道事業の業務状況

#### 業務の概況

9月30日現在、給水戸数は8万8,971戸です。また、上半期の総配水量は1,171万7,272m<sup>3</sup>、1日平均配水量は6万4,029m<sup>3</sup>で、総配水量は昨年度の上半期に比べると2.34%減少しています。

#### ●令和5年度予算の執行状況(令和5年9月30日現在)

区分	予算現額	執行額
収益的収入	46億1,182万円	22億9,832万円
収益的支出	43億 579万円	16億 571万円
資本的収入	10億5,272万円	2億 196万円
資本的支出	35億5,240万円	8億6,508万円

#### ●令和4年度決算状況(令和5年3月31日現在)

区分	予算現額	決算額
収益的収入	46億6,978万円	47億1,128万円
収益的支出	40億9,259万円	39億8,438万円
資本的収入	13億3,021万円	6億8,520万円
資本的支出	35億7,511万円	25億1,229万円

※収益的収入・支出:水道事業の管理・運営に関する収入・支出  
 ※資本的収入・支出:水道施設の建設・改良などに関する収入・支出

### ◆下水道事業の業務状況

#### 業務の概況

- 公共下水道事業:上半期の総処理水量は614万6,811m<sup>3</sup>、1日平均汚水処理水量は3万3,589m<sup>3</sup>で、総処理水量は昨年度の上半期に比べると0.074%減少しています。
- 農業集落排水事業:上半期の総処理水量は70万4,738m<sup>3</sup>、1日平均汚水処理水量は3,851m<sup>3</sup>で、総処理水量は昨年度の上半期に比べると3.69%減少しています。

#### ●令和5年度予算の執行状況(令和5年9月30日現在)

区分	予算現額	執行額
収益的収入	59億4,218万円	36億7,697万円
収益的支出	56億5,831万円	23億1,865万円
資本的収入	62億 381万円	9億2,259万円
資本的支出	84億3,142万円	19億8,641万円

#### ●令和4年度決算状況(令和5年3月31日現在)

区分	予算現額	決算額
収益的収入	58億 240万円	57億1,825万円
収益的支出	55億1,460万円	53億3,815万円
資本的収入	58億3,479万円	41億7,190万円
資本的支出	79億4,483万円	60億8,243万円

※下水道事業:公共下水道事業および農業集落排水事業をいいます。  
 ※収益的収入・支出:下水道事業の管理・運営に関する収入・支出  
 ※資本的収入・支出:下水道施設の建設・改良などに関する収入・支出

※詳しい内容は、上下水道局ホームページ(<https://www.city.suzuka.lg.jp/suido/outline/>)をご覧ください。

#### 工事請負費の執行状況

- ・開発工事に伴う配水管布設工事など 6,673万円
- ・水道更新事業に伴う配水管布設工事など 1億6,604万円
- ・水道施設改良に伴う配水管布設工事など 3,114万円

#### ●令和4年度水道事業損益計算書(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

借方		貸方	
営業費用	35億 793万円	営業収益	36億8,356万円
営業外費用	1億8,709万円	営業外収益	6億5,143万円
特別損失	247万円	特別利益	10万円
当年度純利益	6億3,760万円	-	-
計	43億3,509万円	計	43億3,509万円

#### ●令和4年度水道事業貸借対照表(令和5年3月31日現在)

借方		貸方	
固定資産	444億1,898万円	固定負債	127億2,342万円
流動資産	45億5,760万円	流動負債	17億9,165万円
-	-	繰延収益	123億1,332万円
-	-	資本金	206億8,135万円
-	-	剰余金	14億6,684万円
計	489億7,658万円	計	489億7,658万円

#### 工事請負費の執行状況

- ・汚水処理普及促進事業に伴う工事(公共下水道事業) 2億8,729万円
- ・浸水対策事業に伴う工事 2億1,139万円
- ・処理施設などの設備更新に伴う工事(農業集落排水事業) 19万円

#### ●令和4年度下水道事業損益計算書(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

借方		貸方	
営業費用	45億1,534万円	営業収益	38億5,760万円
営業外費用	7億1,603万円	営業外収益	16億 537万円
特別損失	72万円	-	-
当年度純利益	2億3,088万円	-	-
計	54億6,297万円	計	54億6,297万円

#### ●令和4年度下水道事業貸借対照表(令和5年3月31日現在)

借方		貸方	
固定資産	947億4,038万円	固定負債	403億9,851万円
流動資産	21億5,488万円	流動負債	41億7,824万円
-	-	繰延収益	390億2,308万円
-	-	資本金	116億3,987万円
-	-	剰余金	16億5,556万円
計	968億9,526万円	計	968億9,526万円



## 催し物

### 博物館入門講座 「瓦を学ぶ-南浦(大鹿)廃寺の瓦-」

考古博物館 ☎374-1994 ☎374-0986  
☎kokohakubutsukan@city.suzuka.lg.jp

南浦(大鹿)廃寺から出土した軒瓦の文様や作り方について、実物に触れながら学びます。

とき 1月14日(日)13時30分  
から

ところ 考古博物館 講堂

講師 考古博物館学芸員

定員 40人(応募者多数の場合は抽選)

聴講料 無料

申込み 12月25日(月)まで(必着)に、講座名、希望者の住所・氏名・電話番号を記入の上、ファクス、はがきまたは電子メールで考古博物館(〒513-0013 国分町224)へ

※1回で2人まで申し込みできます。

### 第7回SuzukaPOPコンテスト

図書館 ☎382-0347 ☎382-4000

図書館にある本を紹介する手作りのポップ(100mm×148mmのはがきサイズ)を募集します。おすすめの本を、あなたのことばやイラストを使って、アピールしてください。

対象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の方

内容 小学生・ティーンズ・一般の三部門から、大賞を3月上旬に選出し賞状と副賞を贈呈します。

※図書館設置のチラシや図書館ホームページなどで、応募方法・応募規定の詳細を必ずご確認ください。応募規定を満たさない場合は、選考対象となりません。

※応募作品は返却しません。

※応募作品は、3月上旬から5月6日(月・祝)までの間、図書館本館に展示するほか、ホームページや発行物への掲載などに使用される場合があります。

申込み 12月12日(火)から2月22日(木)まで(必着)に、応募用紙に必要事項を記入の上、直接または郵送で図書館(〒513-0802 飯野寺家町812)へ

※はがきで郵送の場合は、宛名面に必要事項を記入してください。

※応募用紙は、図書館または図書館ホームページで入手できます。

### インボイス制度説明会と 登録要否相談会

市民税課 ☎382-9446 ☎382-7604

とき 12月13日(水)

①9時~11時45分の間に3回開催  
②13時~16時30分の間に4回開催

※各回とも制度説明会と登録要否相談会を開催します。

※消費税の仕組みから理解したい方は、②に参加してください。

ところ 鈴鹿税務署 会議室

定員 各回2人(要予約)

申込み 12月12日(火)までに、電話で鈴鹿税務署法人課税部門(☎382-0618)または個人課税部門(☎382-0353)

### 就職氷河期世代のための 合同企業説明会

産業政策課 ☎382-8698 ☎382-0304

対象 就職氷河期世代(おおむね37歳~52歳)の方

とき 12月15日(金)13時~16時、16日(土)10時~15時

ところ 四日市市地場産業振興センター(じばさん)4階 視聴覚室(四日市市安島1-3-18)

参加企業 15社(予定)

参加料 無料

申込み・問合せ おしごと広場みえ(津市羽所町700アスト津3階 ☎059-222-3309  
☎https://www.oshigotomie.jp/)

## 鈴鹿地域職業訓練センター講座案内(12月後期募集開始分)

鈴鹿地域職業訓練センター ☎387-1900 ☎387-1905

申込み 受付開始日の9時から、電話で鈴鹿地域職業訓練センターへ

講座	とき	講習費用 (教材費・税込)	受付開始日
粉じん作業特別教育	1月19日(金)9時50分~15時50分	6,380円	12月19日(火)
玉掛け技能講習 (つり上げ荷重1t以上)	学科:1月22日(月)・23日(火)8時40分~17時 実技:1月24日(水)・25日(木)・26日(金)8時40分~17時の いずれか1日を選択	1万2,650円	12月20日(水)
クレーン運転業務特別教育 (床上操作式:5t未満)	学科:1月31日(水)8時40分~17時 実技:2月1日(木)・2日(金)8時40分~17時の いずれか1日を選択	1万505円	12月21日(木)

※フォークリフト運転技能講習(R6年1月コース)も受付中です。詳しくは電話で同センターへお問い合わせください。

## スポーツの杜 短期教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿 ☎392-7071 📠372-2260

申込み 12月7日(木)(先着順)から、直接水泳場窓口または短期教室申込みフォームで

### ◆短期教室

教室名	対象	日程	時間	ところ	定員	参加料 (税込)
バランスボール エクササイズ	18歳以上の女性 (子どもの同伴可)	1月12日(金)	11時～12時	水泳場 会議室	15人	1,500円
美ボディ トレーニング	18歳以上の女性	1月16日(火)			10人	1,100円
きほんのヨガ		1月17日(水)			15人	1,100円
キッズダンス★ フリースタイル ～初級～	小学生	1月9日・16日・ 23日・30日 (各火曜日)	18時～19時	水泳場 スタジオ	各 10人	各900円

短期教室  
申込みフォーム



### ◆冬の短期教室(1月～3月)

教室名	対象	日程	時間	ところ	定員	参加料 (税込)	持ち物
大人バレエ	18歳以上の 女性	1月22日・29日、 2月19日・26日、 3月11日 (各月曜日)	11時～12時	水泳場 スタジオ	12人	6,750円	靴下
やさしい フラダンス			19時30分 ～20時30分		20人	5,500円	※1
運動と英語の ジューウィ教室	未就園児 (1～3歳)と 保護者	1月9日・23日、 2月13日・27日、 3月12日 (各火曜日)	11時～12時	水泳場 会議室	15組	7,250円	なし
水中リズム ウォーク	18歳以上 の方	1月9日・16日・ 23日・30日、 2月6日・13日 (各火曜日)	13時～14時	水泳場 25m プール	20人	5,400円	水着 キャップ ※2
背骨ととのえ ヨガ	18歳以上 の女性	1月10日・24日、 2月7日・21日、 3月6日 (各水曜日)	11時～12時	水泳場 会議室	20人	5,500円	ヨガマット
リズム& ピラティス	18歳以上 の方	1月11日・18日・ 25日、2月1日・ 8日 (各木曜日)			15人	5,500円	室内 シューズ ヨガマット
ズンバ		1月11日・25日、 2月8日・22日、 3月7日(各木曜日)			14時15分 ～15時15分	20人	5,500円
パワーヨガ	18歳以上 の女性	1月12日・26日、 2月9日、3月8日・ 22日(各金曜日)	10時～11時	水泳場 スタジオ	20人	5,500円	ヨガマット
バレトン		1月19日、2月2日・ 16日、3月1日・ 15日(各金曜日)	9時45分 ～10時45分	20人	5,500円		
アンチ エイジング ヨガ			11時～12時	水泳場 会議室	15人	5,500円	

※1 フラダンス用スカート(パウスカート)をお持ちの方は、ご持参ください。 ※2 化粧を落としてご参加ください。



## スローショッピング

長寿社会課 ☎382-9886 ☎382-7607  
 認知症の方などが、ボランティアと一緒に買い物を楽めます。家族同士や専門職とおしゃべりできるおもしろいcafe(イートインコーナー)もあります。  
**対象** 市内在住で認知症の方とその家族  
**とき** ①毎月第2金曜日14時～16時②毎月第3金曜日14時～16時  
**ところ** ①マックスバリュ岡田店(岡田3-4-1)②マックスバリュ鈴鹿店(北玉垣町801)  
**定員** 5組程度(先着順、要事前予約)  
**申込み** 電話で中部認知症地域支援推進員(☎367-7770(土・日曜日、祝日を除く9時～17時))へ

## スクエアステップ開放デー

長寿社会課 ☎382-9886 ☎382-7607  
**対象** 市内在住で65歳以上の方  
**とき** 1月19日(金)10時～11時30分  
**ところ** 牧田コミュニティセンター2階 ホール  
**内容** 転倒予防・認知機能向上・仲間づくりに役立つスクエアステップを体験  
**持ち物** 動きやすい服装、上靴、水分補給用の飲み物  
**定員** 20人程度(先着順)  
**申込み** 12月11日(月)から、電話で長寿社会課へ



## 学校へ行きづらい 児童・生徒の家族の交流会 「ほっとさろん」

教育支援課 ☎382-9055 ☎382-9053  
**対象** 市内小・中学校児童・生徒のご家族  
**とき** 12月12日(火)、1月25日(木)、2月19日(月)、3月14日(木)14時～15時30分  
**ところ** 市役所西館1階 適応指導教室(けやき教室)  
**内容** 適応指導教室のスタッフがコーディネーターを務め、12月12日は元当事者の大学生、1月25日はスクールソーシャルワーカー、3月14日は県の不登校支援アドバイザーを招いて話を伺います。  
**参加料** 無料  
**申込み** 直接または電話で教育支援課へ

## 初めてのスマホ活用と安全対策講座

情報政策課 ☎382-9003 ☎382-2219

**対象** 市内在住でスマートフォンの操作に不安のある方  
**内容** スマートフォンの基本操作、インターネットやLINEなどの使い方、スマートフォンに関する相談 ほか  
 ※各回とも全て同一の内容です。  
 ※ご自身のスマートフォン(iPhone、Android)で受講できます。お持ちでない方には、受講時にスマートフォンをお貸しします。  
**定員** 各20人(先着順)  
**参加料** 無料  
**申込み** 12月5日(火)から各開催日の10日前までに、氏名、連絡先、希望講座番号、スマートフォンの要不要を電話で情報政策課へ

講座番号	日程	時間	ところ
1	1月16日(火)	10時～11時30分	市役所本館12階 1203会議室
2		14時～15時30分	
3	1月17日(水)	10時～11時30分	国府公民館
4		14時～15時30分	加佐登公民館
5	1月18日(木)	10時～11時30分	牧田公民館
6		14時～15時30分	
7	2月6日(火)	10時～11時30分	白子地区市民センター
8		14時～15時30分	
9	2月7日(水)	10時～11時30分	玉垣公民館
10		14時～15時30分	石薬師公民館

## 椿縁結び市2023

農林水産課 ☎382-9017 ☎382-7610  
**とき** 12月10日(日)10時～15時  
**ところ** 椿大神社駐車場(椿会館前)  
**内容** 奉納そば(鈴鹿産)のふるまい(13時30分から、先着100人)、農産物・花木の販売、茶うどん・そば・焼きそば・焼き芋の屋台、信州リンゴの販売、鈴鹿市物産協会による出店 など  
 ※天候などにより内容を変更する場合があります。  
**参加料** 無料  
**主催・問合せ** 椿の農業と地域を考える会(恩田 ☎090-3309-3596)

## 12月の納税・納付

○固定資産税・都市計画税…3期  
 ○国民健康保険料…6期  
**【納期限は12月25日(月)です】**

## 今月のスポーツ テニポン

## 競技のここが楽しい!

北海道様似町で誕生したテニポンは、テニスと卓球(ピンポン)を合わせた「だれでも、どこでも」が合言葉のニュースポーツで、冬でも体育館でできるように考案されました。

ルールはテニスやピンポンとよく似ていますが、テニスより短くて軽いラケットと、スポンジでできた軽いボールを使用します。

ボールがスポンジでできているため、バウンドでスピードが緩み、ラリーを続けることができます。



スポーツ推進委員

こじま いさお  
児島 功 さん

運動量が多く、知らず知らずのうちに体力がつかえますよ。



初心者でも簡単に楽しくプレーできます。



問合せ スポーツ課 ☎ 382-9029 📠 382-9071



## ひと・まち・モータースポーツ

### モータースポーツ専門番組 「レーシングスピリット」

ケーブルネット鈴鹿(CNS)で放送している「レーシングスピリット」は、モータースポーツを身近に感じていただくよう2009年に放送を開始し、今年で15年目となりました。

北勢地域にゆかりのある選手やチーム、メカニック、支える人たちに密着する人間ドキュメント番組で、プロの選手だけでなく、郵便局



に勤めながら参戦する人、家族ぐるみで参戦する人、公道を使ったラリー競技を企画する団体など、取材対象はさまざまです。

特に記憶に残るシーンは、鈴鹿8耐を発案した故 藤井璋美さんのインタビューや、レーシングカーの開発に生涯を捧げた故 神谷誠二郎さんのお別れ会、取材当時小学生だったモトクロスの下田丈選手が12年後に本場の全米選手権で活躍しての凱旋帰国など、挙げればキリがありません。

次回12月16日(土)からの放送は、全日本トライアル選手権の最終戦に挑む、小川友幸選手と氏川政哉選手に密着します。ぜひご覧ください。

レーシングスピリットの動画はCNSコネクトから



くしもとかずひこ ■久志本和彦(株)ケーブルネット鈴鹿 地域情報部編成制作課課長

## 広報すずか 2023年12月5日号

### キーボード

大規模な災害が発生すると、避難所には年齢、性別、障がいやけがの有無に関係なく、さまざまな人が避難して集団生活を送ることになります。

避難所を運営する側は、避難スペースの割り当てや支援物資の分配方法など、限られた時間内で非常に多くの判断をする必要があります。

過去には、運営側の多くを男性が占めていたため、授乳スペースの確保や生理用品の分配など、判断に

困ったことがあったようですが、女性が運営側に入ることになったことで、そのような課題も円滑に解決している例があるそうです。

今回の特集では、女性消防団員の皆さんを紹介しました。全国的に女性団員数は増えているそうですが、全体に占める女性の割合はまだまだ少ないのが実情です。防災の分野でも、性別問わず活躍する人がこれからも増えてほしいものですね。(由)



スマートフォン用  
広報すずか

■発行/鈴鹿市 〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号 ☎ 059-382-1100 (代表)  
■編集/政策経営部情報政策課 ☎ 059-382-9036 📠 059-382-2219  
■印刷・制作/指定就労継続支援事業所 八野就労支援センター印刷係 ☎ 059-375-4381 📠 059-340-8810

🌐 <https://www.city.suzuka.lg.jp/>  
✉ [johoseisaku@city.suzuka.lg.jp](mailto:johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)

QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。  
この冊子は資源ごみの「新聞」に分別してください。